

葉月(August)の校長 令和4年度 第2学期始業式 (R4.8.18)

皆さん、充実した夏休みを過ごせたでしょうか？

さあ、今日から第2学期のスタートとなります。

まだまだコロナ禍での第2学期ですが、今学期は、例年と異なる市民体育館での文化祭と、続けての体育祭を初めとして、1年は地域巡検(理数科は地域ラボ)、2年は研修旅行、3年は大学共通テスト出願など、第1学期以上に多くの大切な行事が盛りだくさんの一番長い学期です。

その節目の始業式にあたり、特に心がけてほしいことを2つだけお願いしたいと思います。

多くの行事があるこの第2学期は、メリハリをつけることを大切にして、多くの人々と協力しながら、学園祭など盛り上がるべきところではしっかり盛り上がり上げてもらいたい。そして、学校行事だけでなく、学業に、部活動にと何事にも積極的に挑戦していく中で、1つ目のお願いは

『願望ではなく意志を持とう』ということ。 「願望」と「意志」の違いとは何でしょう。

例えば、「明日は晴れるといいな」は「願望」であり、

「この後の課題テストでいい点を取りたいな」は「意志」です。

「願望」は、自分では左右できないことに向けられた望み・欲望であり、

「意志」は、自分では左右できることに向けられた望み・欲望です。

また「願望」とは、自分の持っていないもの、あるいは存在していないものに対する欲望であり、それゆえに自分のものとして楽しむことができません。

「意志」は、自分の持っているもの、あるいはすでに存在しているものに向けられた欲望であるので、自分のものとして楽しむことができるのです。よって、それぞれをまとめると、

「願望」とは、知も力もないままに欲望することであり、努力に結びつかず、非活動的です。ほとんどの場合、過去や未来を夢想したり、空想したりすることになります。

一方「意志」とは、知っていること、出来そうなことに関して欲望することで、努力と結びつき活動的かつ生産的であり、今現実にあるものや自分が持っているものを味わい楽しむことができるのです。つまり、「意志」と努力によって自分の未来は変えることができるということです。

2つ目をお願いしたいのは、その「意志」を示し努力してほしい内容(ポイント)として、

『自分の弱さや課題から逃げずに、その克服に継続して取り組んでもらいたい!』

都合のいい言い訳をしてごまかしたり、勝手に責任転嫁して逃げるのではなく、まずは現状の自分をしっかりと見つめ、自分自身と対峙してほしい。苦手なことに取り組むことは、苦しく辛い事でしょう。でも一つでもいいので、強い「意志」を持って地道に努力を続けていくことが、必ずや自分自身を逞しく成長させ、自分の未来を自らの力で切り拓くことに繋がっていくはず。です。

以上、令和4年度第2学期の始業式にあたり、①『願望ではなく、意志を持とう』と

②『自分の弱さや課題から逃げずに、その克服に継続して取り組んでもらいたい!』

という2つのことをお願いしました。

最後に、朝礼でも担任から注意があったように、コロナ感染症対策については、一人ひとりが油断することなく責任を持って行動してください。

それでは、メリハリのある充実した第2学期になるとことを期待しています。